

氏名 堀田 学 (ホッタ マナブ)
所属 キャリアデザイン学科
職名 専任講師

専門領域 政治学・行政学（地方自治、人口減少社会、福祉国家）

専門の概要 福祉国家について理論的な考察を中心に研究を行ってきました。また、福祉行政の主体が地方自治体であることから地方自治にも研究の視野を広げ、最近では人口減少社会に関心を持っています。

備考 <著書>共著
●「少子高齢社会の福祉政策－地方分権とローカル・ガバナンス」山本啓編『ローカル・ガバメントとローカル・ガバナンス』2008年2月、法政大学出版社
●「日本の少子化政策」岡沢憲英・小淵優子編『少子化政策の新しい挑戦－各国の取組みを通して』2010年4月、中央法規出版
●「ローカル・ガバナンスと地方議会改革」片木淳・藤井浩司編『自治体経営入門』2012年5月、一藝社

キーワード 少子高齢化、地方行政、地方政治、福祉行政、福祉国家